



医療法人社団 芙蓉会
ふよう病院

芙蓉ミオ・ファミリア町田
グループホームあおぞら
デイサービスふれあいルーム
千葉芙蓉病院
きやらの樹ケアセンター

芙蓉会社内報

やすらぎ

平成27年8月発行

ふよう病院

院内職員研修会報告

5月開催「結核について」

発表者：行野先生

1. 我が国の結核

近年では、高齢者の罹患率が高く、年齢別構成比では60歳以上が全結核患者の60%を占めている。

2. 結核の症状

無症状～発熱・寝汗・食欲不振等の全身症状、咳嗽・喀痰・喀血等の呼吸器症状～肺外結核の症状まで

3. 高齢者の結核の臨床像

発熱や呼吸器症状が乏しいのが特徴。体重減少、ADL低下などの全身状態があり、空洞形成病変少ない。

また、重篤な基礎疾患を持つ者が多い。QFT陽性率が低く、陰性率が高い。

4. 結核の感染・発病

感染は結核菌の排菌をする患者からの痰などで飛散し、空中に浮遊する結核菌を含んだ感染性飛沫を吸入することにより起こる。発病は結核に感染した者の内BCG未接種者

で30%程度、既接種者はこれよりも低くなる。

5. 院内感染

増加の傾向。要因はいくつか上げられる。集団的な感染・患者発生と理解されることがあるが散発的な感染・発病のケースが大半を占めることに留意する必要がある。

6. 法規

結核予防法から感染症法に統合。

<まとめ>

結核菌の感染経路が空気感染であることから、院内感染対策は多角的・総合的に実施していく必要がある。基本的な対策としては、結核菌の除去、密度の低下、吸入防止。感染を受けた人の発病予防、早期発見を加えて万全を期すべきである。



院内職員研修会報告

6月開催 『食中毒について』

発表者：(株) 明治

1. 食中毒の分類（原因物質別）

細菌性（夏季に多発）ウイルス性（冬季に多発）

2. 細菌性食中毒の発生機序

感染型と毒素型

3. 細菌性感染型食中毒（サルモネラ・腸管出血性大腸菌）の特徴・症状・主な原因食品

4. 細菌性毒素型食中毒（黄色ブドウ球菌）の特徴・症状・主な原因食品

5. ノロウイルスについて

特徴・主な症状・発生状況・予防対策・ノロウイルスに汚染した吐物、排泄物の処理・予防対策

6. 食中毒の予防三原則について

「菌をつけない」「菌を増やさない」「菌をやっつける」

7. まとめ

予防三原則を実践していくために、日頃から健康管理と衛生管理を徹底し、感染の予防・拡大防止に努める事が大事である。

<まとめ>

結核菌の感染経路が空気感染であることから、院内感染対策は多角的・総合的に実施していく必要がある。基本的な対策としては、結核菌の除去、密度の低下、吸入防止。感染を受けた人の発病予防、早期発見を加えて万全を期するべきである。



永年勤続表彰式

本年度（平成 27 年 7 月）の永年勤続表彰式が、町田と千葉で行われました。昨年に続き、30 年表彰の職員もおり、長きにわたり当法人でご尽力をいただき感謝しております。表彰された職員の皆様、おめでとうございます。

町田	30 年表彰者	1 名	20 年表彰者	1 名
	10 年表彰者	10 名	5 年表彰者	20 名
千葉	30 年表彰者	1 名	20 年表彰者	2 名
	10 年表彰者	4 名	5 年表彰者	6 名



ビンゴ大会

6月24日（水）ジメジメした梅雨を吹き飛ばそうと、ご入居者の皆様にお集りいただいて、ビンゴ大会を行いました。大きいモニターに映し出される数字を見て、一生懸命同じ数を探します。「あったあ〜」「あー残念」と皆様が一喜



一憂しているうちに、だんだんとあちらこちらから「リーチ」の声が上がり始め、ついに1人目の「ビンゴ!」。その後もリーチ、ビンゴの声が響き、最後は賞品、参加賞が皆様に配られました。



パン作り

6月26日（金）はパン作りを行いました。一次発酵まではパン焼き器にお願いし、発酵の終わったパンを皆様に成形していただきます。パン作りは初めての試みだったので、焼きあがるまでは、ご入居者様もスタッフ一同も、おやつ



が無くなるのではないかとドキドキしていましたが、厨房のオープンから、焼きたての良い香りと共にふっくらと焼けたホカホカのパンが届き、皆様に無事、手作りの美味しいおやつを召し上がっていただくことができました。



芸能スターパレード

7月8日(水)は、医療法人芙蓉会の芸能スターパレードが行われました。今回はフラダンス。「見上げてごらん夜の星を」や「憧れのハワイ航

路」など懐かしい曲が流れ、ゆったりとしたムードの中、皆様に南国の夏の雰囲気を楽しんでいただきました。



世代間交流

7月9日(木)南つくし野小学校の生徒さんが来訪してくださいました。久しぶりの可愛らしい訪問者にご入居者様も思わず笑みがこぼれます。練習を重ねた歌や踊りを披露していただいたあと、プレゼント交換をなどで、和やかなひとときを過ごすことができました。ご入居者様のいつもとは違った笑顔を見ると、子供の持つ力を感じます。



夏祭り

夏の一大イベントの夏祭りが、夏真っ盛りの7月26日（日）に行われました。今年恒例の盆踊りやスイカ割りの他に、「二人羽織」と「スタッフ当てクイズ」の新企画が飛び出しました。爆笑の連続で「笑いすぎてお腹がよじれた」「こんなに笑ったのは初めて」と大好評でした。



フルーツバイキング

8月4日（水）のおやつはフルーツバイキングでした。

彩りよくきれいに盛り付けられたフルーツは、目も楽しませてくれ、味を一層引き立ててくれます。ちょっと珍しいドラゴンフルーツもあり、栄養科からの説明を聞いてから、さっそく皆様でいただきました。いつものおやつ時間より少し早い時間にスタートしたフルーツバイキングでしたが、バイキングの名の通り、好きな果物をお腹いっぱい堪能していただきました。



ガンバルーン体操

6月25日(木)に行われたガンバルーン体操の様子です。この日は8名のサポーターさんに寄り添っていただき、ほぼ全員のご入居者様に参加していただくことができました。ガンバルーン体操の特徴は、ボールに空気をたくさん入れずに手で掴める程度にすること。手で掴める



ので扱いやすく、握力の維持、向上にもつながります。あちこちへ転がることもなく、ボールを追いかける必要がない、ご入居の皆様に優しいボールです。普段は参加を渋る方でも、サポーターさんのお力のお陰もあって、楽しく元気に体操することができました。



庭の梅を収穫しました

グループホームの庭で、たくさんの梅の実を収穫することができました。収穫の楽しみの後は、もちろん食べる楽しみ。今年も皆で梅ジュースと梅干を作りました。梅ジュースは、とくに皆様のお腹に納まりましたが、梅干しは、



完成までまだもう少し。写真を撮ろうとしたら、「味見をしてもいい？」と、待ちきれない様子のご入居者様の手が伸びてきました。干し上がりまで、もうしばらくお待ちくださいね。



七夕まつり

6月中旬頃から、吹き流しや網飾り、提灯等の飾りを作ったり、カラフルな短冊にお願いごとを書いたりして、みんなで楽しみにしていた七夕まつり。作品を笹に飾ったら、とてもゴージャスな笹飾りが完成しました、

今年は、織姫様の織り糸を象徴すると言われていた吹き流しにも挑戦。皆様にご協力いただいて、大きな吹き流しを2つ作りました。

そして迎えた七夕祭り当日。職員が扮した彦星様と織姫様がふれあいルームに舞い降りて、皆様の笑顔と笑いに歓迎されながら、皆さまと「七夕」の歌を歌ったり、紙芝居やビンゴゲームを一緒にしたりして、楽しいひと時を過ごしました。皆様のお願い事が、空まで伝わりますように。



フラダンス

7月8日(水) ふよう病院内で開催されたフラダンスに参加して来ました。

「月の夜は」「見上げてごらん夜の星を」等ボランティアの皆様が披露して下さいましたフラダン

スにうっとりとした雰囲気の中、なんと今回は、参加した皆様にもご一緒に、髪飾りやレイを身につけて、踊っていただきました。ハワイ気分をたっぷり満喫していただけましたでしょうか。



七夕

天に向かってまっすぐに伸びる笹は、短冊に書かれた願い事を、星まで届けてくれるといわれます。

千葉芙蓉病院では、7月に入ってすぐに、3メートル近くもある大きな笹を切り出してきて、廊下に設置しました。レクリエーション係が、一つひとつ色取りを考えながら飾りを作り、患者様とご家族の方にも、願い事を書いていただいて、皆で、きらきら輝く素敵な笹飾りを

作り上げました。

きゃらの樹ケアセンターでは、数日前よりご利用者の皆様がそれぞれの思いを込めて短冊に願いを書いて、笹にしっかりと結びました。

そして、7月7日の当日には、有志のご利用者様に、彦星と織姫に変身していただき、衣装に着替えて各階をまわって、皆様との記念撮影にご協力いただきました。



あおぞら園児との交流会

6月19日（金）悪天候を吹き飛ばすほど元気はつらつと、あおぞらの園児と先生が来所してくれました。

かわいらしい声で、皆で歌いながら一生懸命踊ってくれる園児を見て、ご利用者の方々にも、楽しそうに自然と体でリズムを取ります。一緒に歌を口ずさみながら、園児と触れ合うことで心温まる時間を過ごし、たくさんのパワーをいただきました。ありがとうございました。

